

冠雪活火山地域における 複合災害の予測と防災

2022年 **3月31日** (木) 13:30~16:30



zoom オンラインによる配信

Program

司会: 卜部 厚志 (新潟大学)

開会挨拶: 末吉 邦 (新潟大学理事 (研究・大学院担当)・副学長)

第1部 基調講演

◆長橋 良隆 (福島大学)

「福島県吾妻山の想定噴火と防災・減災対応: 3.11以前と以降」

第2部 プロジェクト研究「冠雪活火山地域における 火山-雪氷複合災害シナリオモデルの構築」報告

◆片岡 香子 (新潟大学)

「冠雪活火山における火山泥流の履歴解明がなぜ重要か: 福島県・安達太良火山と磐梯火山における噴火頻度の問題」

◆松元 高峰 (新潟大学)

「簡便なモデリング手法を用いた安達太良山・酸川流域における積雪水量の時空間分布の推定」

◆赤澤 舜介・渡部 直喜 (新潟大学)

「安達太良火山周辺の地熱水の形成機構に基づく観測適地選定の可能性」

第3部 予測と防災

◆太田 健治 (新潟地方気象台)

「新潟焼山の監視と噴火警報・情報」

◆木村 一洋 (気象大学校)

「冠雪活火山地域における火山活動の監視手法の高度化に向けた取り組み—傾斜データから融雪の影響を除去する手法の開発—」

◆片岡 香子 (新潟大学)

「想定外火口からの新たな噴火直後における火山-雪氷複合現象を考慮した災害リスク評価: 草津白根山2018年噴火」

総合討論

閉会挨拶: 河島 克久 (新潟大学災害・復興科学研究所長)

◆定員…300名

オンライン (Zoom) 参加

どなたでもご参加いただけます。

参加費は無料ですが、インターネットに接続する費用を負担してください。

参加費
無料

参加申込

申込締切 2022年3月25日 (金) 16時まで

メールにて、新潟大学災害・復興科学研究所事務局
nhdr_office@gs.niigata-u.ac.jpまで、申し込んでください。

メールの件名

3月31日 新潟大学災害・復興科学研究所シンポジウム参加希望

メールの本文にて、お名前、ご連絡先、ご所属、職名 (学生の方は学年) をお願いいたします (個人情報は本件以外に使用しません)。

申し込みのあった参加者へは、オンライン接続 (Zoom) に関する情報を返信いたします。

お問い合わせ先

新潟大学災害・復興科学研究所事務局

電話: 025-262-7051 (代)

E-mail nhdr_office@gs.niigata-u.ac.jp



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

主催: 新潟大学災害・復興科学研究所

